

令和 4 年度の事業進捗状況及び令和 5 年度の予算要求に向けて

基本目標 II 感動と活力に満ちた競技スポーツの推進

推進項目

- (1) トップアスリートの育成・強化の推進
- (2) 競技スポーツに対する推進体制の充実
- (3) トップレベルのスポーツに触れる機会の創出

事業の進捗状況

- ・山形県縦断駅伝が開催され、酒田飽海チームは1日目で16年ぶりとなる1位となり、総合3位の順位となった。
- ・各種競技大会は中央競技団体の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等を遵守しながら、昨年以上に開催されている状況にある。国体「いちご一会とちぎ国体」も3年ぶりに開幕し、競技が実施されている。
- ・スポーツ振興激励金の交付状況については、9月末時点で全国・東北大会出場者(143名)に対して852千円の激励金を交付している(国体出場者への激励金交付を含む)。
- ・『2022-23 V.LEAGUE DIVISION2 WOMEN』が10月29日に国体記念体育館を会場に開幕戦が開催されるため「プレステージ・インターナショナルアランマーレ」の支援として、引き続き試合情報や大会結果等の情報発信を行っていく。

現状評価

- ・「トップアスリートの育成・強化の推進」として、選手のモチベーションを高めるために白崎資金表彰や激励金等の交付を継続していくことが有効と考えられる。
- ・各競技団体等に対して全国等の大会誘致を働き掛けることは、市民の「みる」スポーツへの興味・関心を高めることにつながるものとする。

令和 5 年度の予算要求に向けて

- ・市スポーツ協会と連携し、小中高生から一般までの一貫した指導体制の確立や指導者の資質向上、市民のスポーツへの関心を高め、医科学的な視点も踏まえながら、指導者のレベルアップを図る。指導者講習会については、対面研修だけでなく、zoom(ズーム)などを使ったオンライン研修の実施も検討していく。
- ・いまだ新型コロナウイルス感染症の影響により無観客での大会が開催されるケースもある状況下で、選手たちのモチベーションを高めるためにも、継続して全国大会等上位大会へ出場する選手へ激励金等を交付するとともに、全国大会等で優秀な成績を収めた選手を表彰する。
- ・山形県縦断駅伝競走大会や山形県女子駅伝競走大会に酒田飽海チームの一員として参加する選手・スタッフを競技力向上の面からサポートしていく。
- ・トップレベルのスポーツに触れる機会を多く創出し、スポーツへの興味と関心を高める。

数値目標

KPI		指標値 (R6)	現状値	現状値 (R3)
	国民体育大会への出場種目数	20種目以上 (R11 20種目以上)	H30 19種目	1種目

関連事業

No.	事業名	活動・手段指標	目標等	予算額 (千円)
1	白崎資金スポーツ振興事業	研修会満足度 (5段階評価で4以上の評価率)	80%以上	2,779
<p>(事業概要)</p> <p>○白崎資金を活用し、実技講習や講演会を開催し指導者の資質向上を図る。 ○地区予選を勝ち抜き、上位大会等において優勝した選手や世界大会に出場するなど優秀な成績を収めた選手を表彰し、スポーツの振興を図る。 ○各種競技大会に出場する団体及び個人を激励することを目的とし、地区予選を勝ち抜いた選手で、小学生・中学生は東北大会以上、高校生以上は全国大会に出場する場合に激励金を贈呈するもの。</p>				
2	トップアスリート育成支援事業	スポーツ協会事業の実施 山形県選手団における酒田市民の割合 (国体)	年度内事業実施 15%	12,886
<p>(事業概要)</p> <p>○酒田市スポーツ協会事業補助金 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選手強化事業 (加盟競技団体へ強化費の交付) ・指導者養成事業 (競技スポーツ指導者養成研修) ・市民スポーツ振興事業 (スポーツ教室、総合型地域スポーツクラブ) ・広報誌発行 (年2回 各回4,400部) ・顕彰事業 (功労指導者、優秀選手等の表彰) <p>○各種競技大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山形県縦断駅伝競走大会 ・山形県女子駅伝競走大会 ・全庄内スキー選手権大会 				